

運用報告書 (全体版)

海外国債ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	原則、無期限です。	
運用方針	海外国債マザーファンド受益証券ならびに日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象として、長期的に安定した収益確保と信託財産の成長を目指します。	
主要投資対象	当ファンド	海外国債マザーファンド受益証券ならびに日本を除く、FTSE世界国債インデックスに含まれる国に所在する政府、政府関係機関、国際機関、法人およびその他事体が発行する当該インデックスに含まれる通貨建ての国債、政府機関債、国際機関債、短期金融商品を主要投資対象とします。
	海外国債マザーファンド	日本を除く、FTSE世界国債インデックスに含まれる国に所在する政府、政府関係機関、国際機関、法人およびその他事体が発行する当該インデックスに含まれる通貨建ての国債、政府機関債、国際機関債、短期金融商品を主要投資対象とします。
運用方法	海外国債マザーファンド受益証券ならびに日本を除くG7構成国（アメリカ、イタリア、ドイツ、フランス、イギリス、カナダの6カ国）が発行する国債、政府機関債を中心に投資します。 公社債の実質組入比率については原則として高位を保ちますが、投資環境が大きく変動するような場合、このような運用ができませんことがあります。 外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。	
組入制限	当ファンドの海外国債マザーファンド組入上限比率	制限なし
	海外国債マザーファンドの株式組入上限比率	新株予約権付社債（転換社債）の予約権行使または転換により取得したものに限り、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

第210期	<決算日	2019年5月15日>
第211期	<決算日	2019年6月17日>
第212期	<決算日	2019年7月16日>
第213期	<決算日	2019年8月15日>
第214期	<決算日	2019年9月17日>
第215期	<決算日	2019年10月15日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「海外国債ファンド」は、2019年10月15日に第215期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

海外国債ファンド

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、7-10年、円ベース) (ベンチマーク)		為替(米ドル)		為替(ユーロ)		債 券 比 率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	(仲 値)	期 中 騰 落 率	(仲 値)	期 中 騰 落 率			
第32作成期	186期(2017年5月15日)	円 7,402	円 15	% 5.8	ポイント 590.03	% 5.0	円 113.43	% 4.7	円 123.92	% 7.8	% 98.0	百万円 18,679
	187期(2017年6月15日)	7,357	15	△0.4	589.15	△0.1	109.72	△3.3	123.11	△0.7	97.9	18,314
	188期(2017年7月18日)	7,484	15	1.9	607.35	3.1	112.43	2.5	129.09	4.9	97.6	18,328
	189期(2017年8月15日)	7,494	10	0.3	604.36	△0.5	110.21	△2.0	129.84	0.6	98.0	18,111
	190期(2017年9月15日)	7,536	10	0.7	615.34	1.8	110.21	0.0	131.28	1.1	97.9	17,786
第33作成期	191期(2017年10月16日)	7,600	10	1.0	619.92	0.7	112.08	1.7	132.41	0.9	98.2	17,682
	192期(2017年11月15日)	7,668	10	1.0	624.94	0.8	113.48	1.2	133.83	1.1	98.0	17,580
	193期(2017年12月15日)	7,625	10	△0.4	625.73	0.1	112.40	△1.0	132.50	△1.0	98.2	17,261
	194期(2018年1月15日)	7,532	10	△1.1	623.01	△0.4	110.90	△1.3	135.18	2.0	97.7	16,856
	195期(2018年2月15日)	7,205	10	△4.2	597.60	△4.1	106.86	△3.6	133.06	△1.6	97.3	15,935
第34作成期	196期(2018年3月15日)	7,183	10	△0.2	599.30	0.3	106.04	△0.8	131.22	△1.4	98.3	15,715
	197期(2018年4月16日)	7,313	10	1.9	610.25	1.8	107.51	1.4	132.59	1.0	97.8	15,813
	198期(2018年5月15日)	7,248	10	△0.8	603.90	△1.0	109.74	2.1	131.00	△1.2	97.4	15,525
	199期(2018年6月15日)	7,159	10	△1.1	597.49	△1.1	110.68	0.9	127.90	△2.4	98.0	15,116
	200期(2018年7月17日)	7,367	10	3.0	615.80	3.1	112.44	1.6	131.68	3.0	98.3	15,351
第35作成期	201期(2018年8月15日)	7,137	10	△3.0	594.43	△3.5	111.40	△0.9	126.33	△4.1	97.8	14,708
	202期(2018年9月18日)	7,233	10	1.5	608.03	2.3	111.83	0.4	130.51	3.3	98.3	14,771
	203期(2018年10月15日)	7,104	10	△1.6	598.00	△1.6	112.03	0.2	129.39	△0.9	97.5	14,383
	204期(2018年11月15日)	7,169	10	1.1	603.39	0.9	113.67	1.5	128.63	△0.6	97.6	14,379
	205期(2018年12月17日)	7,264	10	1.5	610.43	1.2	113.47	△0.2	128.28	△0.3	97.8	14,391
第36作成期	206期(2019年1月15日)	7,055	10	△2.7	595.36	△2.5	108.40	△4.5	124.39	△3.0	97.5	13,899
	207期(2019年2月15日)	7,165	10	1.7	606.94	1.9	110.44	1.9	124.68	0.2	98.1	13,995
	208期(2019年3月15日)	7,311	10	2.2	618.80	2.0	111.94	1.4	126.50	1.5	98.1	14,124
	209期(2019年4月15日)	7,331	10	0.4	624.51	0.9	112.01	0.1	126.60	0.1	97.8	14,068
	210期(2019年5月15日)	7,184	10	△1.9	611.40	△2.1	109.62	△2.1	122.77	△3.0	97.8	13,705
第36作成期	211期(2019年6月17日)	7,260	10	1.2	618.94	1.2	108.66	△0.9	121.87	△0.7	98.2	13,769
	212期(2019年7月16日)	7,263	10	0.2	622.64	0.6	107.97	△0.6	121.56	△0.3	98.2	13,596
	213期(2019年8月15日)	7,308	10	0.8	622.21	△0.1	106.05	△1.8	118.13	△2.8	98.1	13,497
	214期(2019年9月17日)	7,341	10	0.6	626.71	0.7	108.20	2.0	119.13	0.8	98.1	13,420
	215期(2019年10月15日)	7,385	10	0.7	632.09	0.9	108.42	0.2	119.53	0.3	97.7	13,453

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) FTSE世界国債インデックス(除く日本、7-10年、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します(以下同じ)。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

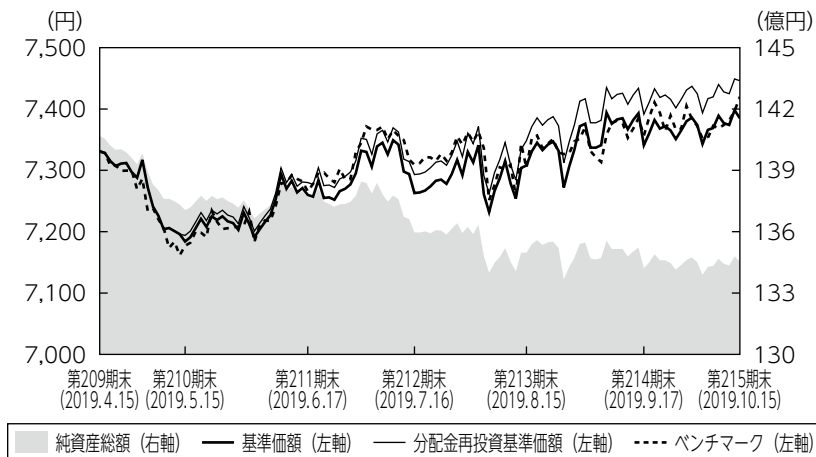
決算期	年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、7-10年、 円 ベ ー ス バ ン チ マ ー ク)		為 替 (米 ド ル)		為 替 (ユ ー ロ)		債券組入 比 率
			騰落率		騰落率	(仲 値)	期 中 騰落率	(仲 値)	期 中 騰落率	
第210期	(期 首) 2019年 4 月 15 日	円 7,331	% -	ポイント 624.51	% -	円 112.01	% -	円 126.60	% -	% 97.8
	4 月 末	7,272	△0.8	616.24	△1.3	111.85	△0.1	124.38	△1.8	97.6
	(期 末) 2019年 5 月 15 日	7,194	△1.9	611.40	△2.1	109.62	△2.1	122.77	△3.0	97.8
第211期	(期 首) 2019年 5 月 15 日	7,184	-	611.40	-	109.62	-	122.77	-	97.8
	5 月 末	7,213	0.4	616.13	0.8	109.36	△0.2	121.74	△0.8	98.1
	(期 末) 2019年 6 月 17 日	7,270	1.2	618.94	1.2	108.66	△0.9	121.87	△0.7	98.2
第212期	(期 首) 2019年 6 月 17 日	7,260	-	618.94	-	108.66	-	121.87	-	98.2
	6 月 末	7,295	0.5	624.36	0.9	107.79	△0.8	122.49	0.5	97.7
	(期 末) 2019年 7 月 16 日	7,273	0.2	622.64	0.6	107.97	△0.6	121.56	△0.3	98.2
第213期	(期 首) 2019年 7 月 16 日	7,263	-	622.64	-	107.97	-	121.56	-	98.2
	7 月 末	7,313	0.7	625.86	0.5	108.64	0.6	121.19	△0.3	98.0
	(期 末) 2019年 8 月 15 日	7,318	0.8	622.21	△0.1	106.05	△1.8	118.13	△2.8	98.1
第214期	(期 首) 2019年 8 月 15 日	7,308	-	622.21	-	106.05	-	118.13	-	98.1
	8 月 末	7,376	0.9	627.90	0.9	106.46	0.4	117.63	△0.4	98.4
	(期 末) 2019年 9 月 17 日	7,351	0.6	626.71	0.7	108.20	2.0	119.13	0.8	98.1
第215期	(期 首) 2019年 9 月 17 日	7,341	-	626.71	-	108.20	-	119.13	-	98.1
	9 月 末	7,380	0.5	630.82	0.7	107.92	△0.3	118.02	△0.9	97.7
	(期 末) 2019年 10 月 15 日	7,395	0.7	632.09	0.9	108.42	0.2	119.53	0.3	97.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

■第210期～第215期の運用経過（2019年4月16日から2019年10月15日まで）

基準価額等の推移



第210期首： 7,331円
 第215期末： 7,385円
 （既払分配金60円）
 騰落率： 1.6%
 （分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、海外国債マザーファンド受益証券（以下、「マザーファンド」といいます。）ならびに日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象として、長期的に安定した収益確保と信託財産の成長を目指します。

当作成期間は、全ての投資対象国で国債利回りが低下したことが基準価額のプラス要因となりました。一方、全ての投資対象通貨が対円で下落したことがマイナス要因となりました。

投資環境

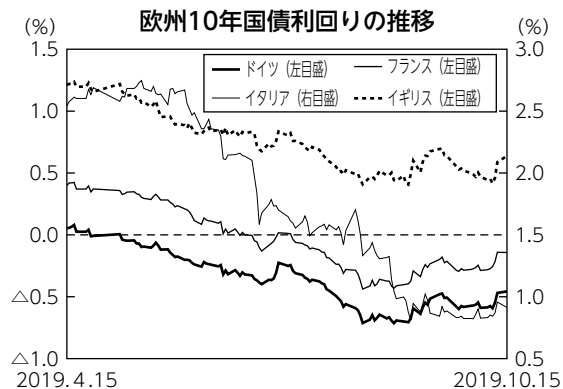
●海外債券市場

米国10年国債利回りは、米国景気の鈍化懸念や米中貿易摩擦の激化、F R B（米連邦準備制度理事会）がハト派姿勢を強めていることなどにより、低下（価格は上昇）傾向で推移しました。2019年9月には米中貿易摩擦の緩和期待や、過度な利下げ観測が後退したことなどにより、一時利回りが上昇（価格は下落）する局面がありましたが、中東情勢の緊迫化や米経済指標の悪化などにより再び低下しました。

ドイツとフランスの10年国債利回りは、欧州景気の減速懸念や米中貿易摩擦の激化、E C B（欧州中央銀行）による金融緩和期待などにより、低下傾向で推移しました。9月には、イタリアの新政権発足などを受けて欧州の政治的不透明感が後退したことや、米中对立の緩和期待などにより、利回りは低下幅を縮小しました。イタリア10年国債利回りは、財政規律への懸念や政治的不透明感の高まりなどにより上昇する局面もありましたが、6月以降はE C Bによる追加金融緩和への期待や、新政権の発足による政治的不透明感の後退などにより低下に転じました。

英国10年国債利回りは、合意なきE U（欧州連合）離脱への懸念が高まったことや英国景気の減速懸念などにより、低下しました。

カナダ10年国債利回りは、概ね米国10年国債利回りに連動しました。



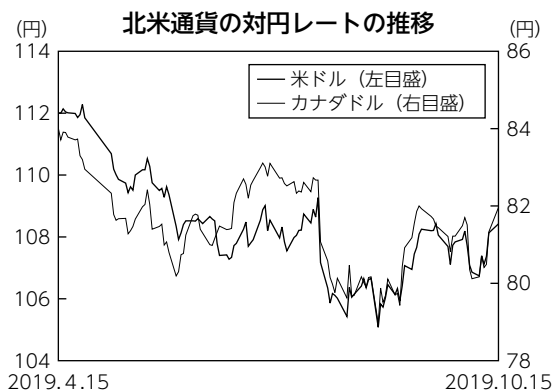
●為替市場

米ドル／円相場は、米中貿易摩擦の激化や米国の利下げ観測の高まりなどにより、米ドル安円高となりました。2019年9月には、米中貿易摩擦への懸念が和らいだことや、米国で過度な利下げ観測が後退したことなどにより、米ドルが下落幅を縮小する局面もありましたが、期を通じてみると米ドル安円高となりました。

ユーロ／円相場は、ユーロ圏の景気減速懸念、E C Bによる追加金融緩和期待、イタリアの政局に対する不透明感などにより、ユーロ安円高となりました。

英ポンド／円相場は、ジョンソン首相が議会閉鎖を決めたことなどにより、合意なきE U離脱への懸念が高まったことから英ポンド安円高となりました。

カナダドル／円相場は、カナダドル／米ドル相場がレンジ内で推移する中、円が対米ドルで上昇したことから、カナダドル安円高となりました。



ポートフォリオについて

●当ファンド

当ファンドは、当作成期間を通じてマザーファンドを高位に組み入れ、直接投資は行っておりません。

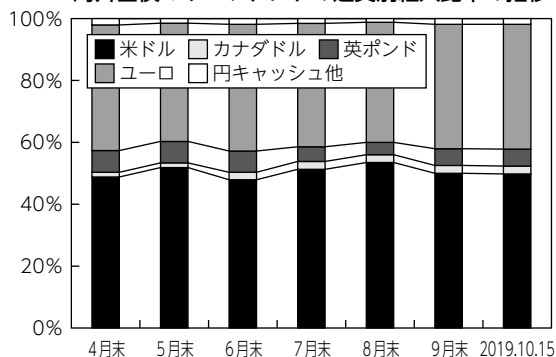
●海外国債マザーファンド

マザーファンドの運用では、日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象とし、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。当作成期間を通じて外貨建資産の組入比率を高位に保ちました。ポートフォリオのデュレーションは、投資対象国の国債利回りは当面レンジ内で推移するとの見方から、ベンチマークであるF T S E世界国債インデックス（除く日本、7-10年、円ベース）に対して中立水準を基本としつつ $\Delta 0.3 \sim +0.8$ 年程度の範囲で調整しました。通貨配分比率については、第210期首では投資対象6カ国を100%とした配分に対して、相対的に景気が堅調な米ドルを小幅オーバーウェイト、その分ユーロとカナダドルを小幅アンダーウェイトとしました。その後は、相対的な景況感格差や英国の合意なきEU離脱への懸念などにより、ユーロと英ポンドへの配分を引き下げ、米ドルとカナダドルへの配分を引き上げました。2019年9月には、英国のEU離脱は合意なき離脱と離脱撤回のどちらの可能性もあるとの見方から英ポンドを中立とし、その分米ドルのオーバーウェイトを縮小しました。

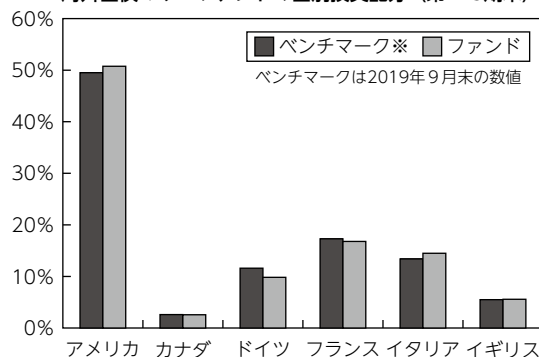
ユーロ圏の国別配分については、財政規律への懸念や政治的不透明感からイタリアをアンダーウェイトにしていますが、新政権が発足し政治的不透明感が後退したことから中立としました。

第215期末時点におけるポートフォリオの特性は、平均クーポン2.4%程度、平均最終利回り0.9%程度、平均直接利回り2.2%程度、平均残存年数9.1年程度、平均デュレーション8.1年程度です。（平均最終利回りはキャッシュを含めたものです）

海外国債マザーファンドの通貨別組入比率の推移



海外国債マザーファンドの国別投資配分（第215期末）



※F T S E世界国債インデックス（除く日本、7-10年、円ベース）の対象国のうち、上記グラフは当ファンドの投資対象国である6カ国を100%として算出しています。

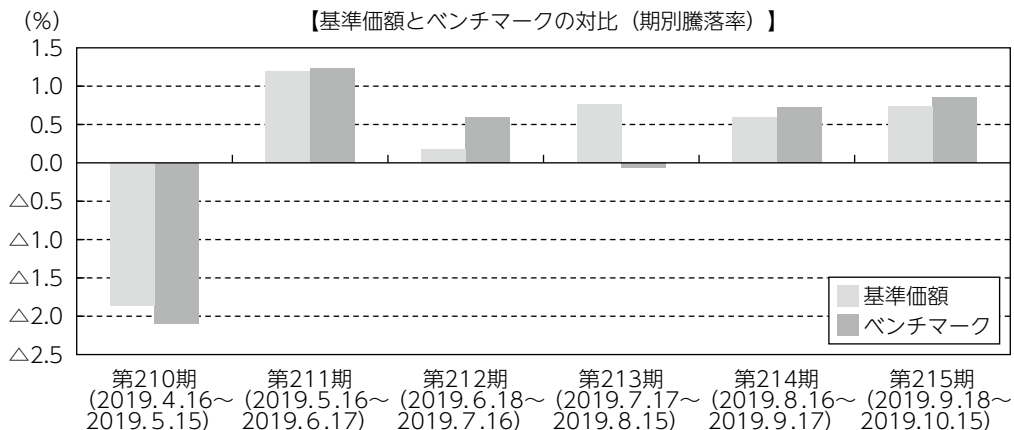
ベンチマークとの差異について

当ファンドはF T S E 世界国債インデックス（除く日本、7-10年、円ベース）をベンチマークとしています。

当作成期間の当ファンドの分配金再投資ベースでの騰落率は+1.6%、ベンチマークは+1.2%となり、ベンチマークを0.4%上回りました。

相対的に下落率が小さかった米ドルをベンチマークに対してオーバーウェイトしていたことや、長期国債利回りが低下傾向で推移する中でやや長期化していたことがプラス要因となりましたが、信託報酬等のコストがマイナス要因となりました。

グラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

決算期	超過収益率	基準価額騰落率	ベンチマーク騰落率	超過収益の発生要因
第210期	0.23%	△1.87%	△2.10%	非投資対象国の要因等からプラスとなりました。
第211期	△0.03%	1.20%	1.23%	基準価額の騰落率はベンチマークの騰落率と概ね等しくなりました。
第212期	△0.42%	0.18%	0.60%	米国の債券要因及び為替評価レートの差異等からマイナスとなりました。
第213期	0.83%	0.76%	△0.07%	米国とユーロ圏の債券要因及び非投資対象国の要因、為替評価レートの差異等からプラスとなりました。
第214期	△0.13%	0.59%	0.72%	米国とユーロ圏の債券要因等からマイナスとなりました。
第215期	△0.12%	0.74%	0.86%	為替評価レートの差異等からマイナスとなりました。

※基準価額騰落率は分配金込み。

※超過収益率=基準価額騰落率-ベンチマーク騰落率。

※超過収益の発生要因は、当ファンドが投資している海外国債マザーファンドの運用状況とあわせて記載しております。

※採用している為替レートは、基準価額が東京市場対顧客電信売買相場の仲値、ベンチマークがWM/ロイターのロンドン時間午後4時の仲値です。

分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第210期	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期
	2019年4月16日 ~2019年5月15日	2019年5月16日 ~2019年6月17日	2019年6月18日 ~2019年7月16日	2019年7月17日 ~2019年8月15日	2019年8月16日 ~2019年9月17日	2019年9月18日 ~2019年10月15日
当期分配金（税引前）	10円	10円	10円	10円	10円	10円
対基準価額比率	0.14%	0.14%	0.14%	0.14%	0.14%	0.14%
当期の収益	6円	10円	8円	10円	10円	10円
当期の収益以外	3円	-円	1円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	136円	138円	136円	138円	140円	141円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

米国経済は、緩やかな景気回復基調を維持していると見ているものの、世界景気の減速懸念や貿易摩擦などの不透明要因があることから、米国景気についても減速が意識されています。金融政策については、F R Bは予防的な利下げを2019年7月に続いて9月のF O M C（米連邦公開市場委員会）でも実施しましたが、F O M C参加者の中で意見が大きく分かれたことから先行きの金融政策に対する不確実性が高まった状況です。米国10年国債利回りは、今後の利下げの有無や利下げ幅を巡る思惑などによりレンジ内で上下する展開を想定しています。

ユーロ圏経済は景気の減速懸念や低インフレが継続しており、E C Bは9月の理事会で利下げや量的緩和の再開など包括的な追加金融緩和策の導入を決定しました。ドイツとフランスの10年国債利回りには低下圧力がかかると想定していますが、金融緩和の打ち止め観測などにより一時的に上昇することも考えられます。

米ドル／円相場は、相対的な景況感格差などが米ドル高要因、利下げ余地の大きさが米ドル安要因となりレンジ内での動きを想定しています。ユーロ／米ドル相場は、ユーロ圏の景気減速懸念やE C Bの金融緩和期待、英国の合意無きE U離脱への懸念などによりユーロが弱含むと想定しています。

●当ファンド

当ファンドの運用については、引き続きマザーファンドを高位に組入れます。

●海外国債マザーファンド

マザーファンドにおいては投資対象国の経済情勢や金利・為替環境を分析した上、デュレーション水準や通貨配分等を適切に調整し、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指す方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第210期～第215期 (2019年4月16日 ～2019年10月15日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	37円	
(投信会社)	(12)	(0.162)	
(販売会社)	(24)	(0.324)	
(受託会社)	(2)	(0.027)	
(b) その他費用	1	0.013	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(1)	(0.012)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	38	0.526	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

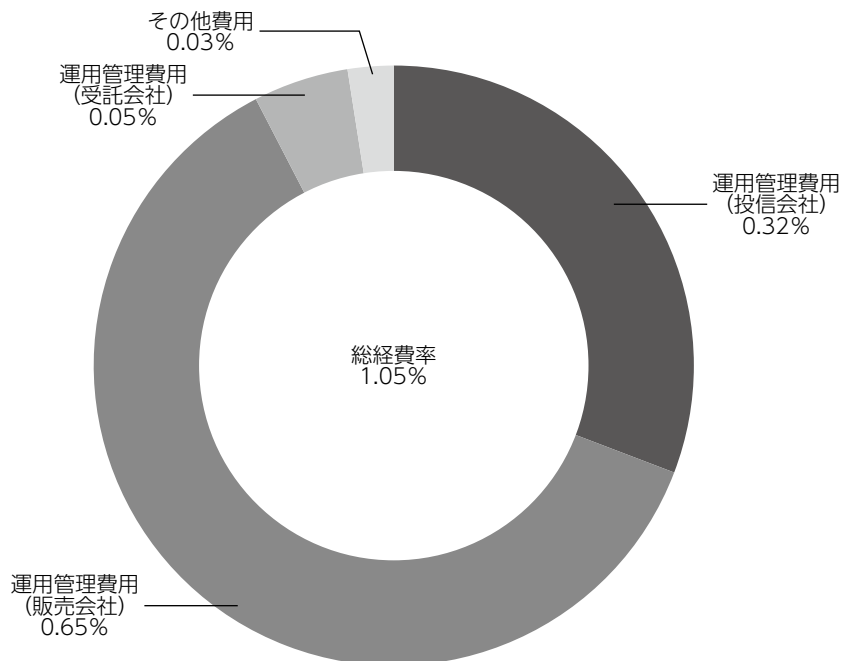
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.05%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年4月16日から2019年10月15日まで）

	第 210 期 ~ 第 215 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
海 外 国 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	千□ -	千円 -	千□ 385,061	千円 887,000

■利害関係人との取引状況等（2019年4月16日から2019年10月15日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	第 35 作 成 期 末	第 36 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
海 外 国 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	千□ 6,087,264	千□ 5,702,203	千円 13,395,045

<補足情報>

■海外国債マザーファンドの組入資産の明細

下記は、海外国債マザーファンド（7,838,527,850円）の内容です。

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	2019 年 10 月 15 日 現 在							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 79,800	千アメリカ・ドル 84,596	千円 9,171,916	% 49.8	% -	% 49.8	% -	% -
カ ナ ダ	千カナダ・ドル 5,500	千カナダ・ドル 5,656	千円 463,640	2.5	-	2.5	-	-
イ ギ リ ス	千イギリス・ポンド 5,900	千イギリス・ポンド 7,378	千円 1,008,179	5.5	-	5.5	-	-
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ	千円					
フ ラ ン ス	21,300	25,377	3,033,356	16.5	-	16.5	-	-
ド イ ツ	12,600	14,846	1,774,565	9.6	-	9.6	-	-
イ タ リ ア	18,000	21,906	2,618,529	14.2	-	14.2	-	-
合 計	-	-	千円 18,070,187	98.1	-	98.1	-	-

(注1) 邦貨換算金額は、2019年10月15日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、2019年10月15日現在のマザーファンド純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示
外国（外貨建）公社債銘柄別

銘柄		2019年10月15日現在					
		種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
US T N/B 2.625 02/15/29	国債証券	2.6250	6,000	6,455	699,868	2029/02/15	
US T N/B 2.75 02/15/28	国債証券	2.7500	5,900	6,377	691,401	2028/02/15	
US T N/B 2.25 02/15/27	国債証券	2.2500	7,000	7,279	789,238	2027/02/15	
US T N/B 2.875 05/15/49	国債証券	2.8750	3,000	3,431	371,990	2049/05/15	
US T N/B 2.875 05/15/28	国債証券	2.8750	6,000	6,549	710,134	2028/05/15	
US T N/B 2.375 05/15/29	国債証券	2.3750	7,000	7,385	800,740	2029/05/15	
US T N/B 2.375 05/15/27	国債証券	2.3750	6,000	6,300	683,147	2027/05/15	
US T N/B 2.25 08/15/27	国債証券	2.2500	6,000	6,248	677,506	2027/08/15	
US T N/B 2.875 08/15/28	国債証券	2.8750	6,900	7,544	817,998	2028/08/15	
US T N/B 1.625 08/15/29	国債証券	1.6250	7,000	6,919	750,224	2029/08/15	
US T N/B 3.125 11/15/28	国債証券	3.1250	6,000	6,696	726,041	2028/11/15	
US T N/B 2.0 11/15/26	国債証券	2.0000	7,000	7,157	776,016	2026/11/15	
US T N/B 2.25 11/15/27	国債証券	2.2500	6,000	6,249	677,608	2027/11/15	
小計	—	—	79,800	84,596	9,171,916	—	
(カナダ)			%	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	千円	
CANADA 2.0 06/01/28	国債証券	2.0000	2,000	2,079	170,421	2028/06/01	
CANADA 1.0 06/01/27	国債証券	1.0000	1,500	1,445	118,505	2027/06/01	
CANADA 2.25 06/01/29	国債証券	2.2500	2,000	2,131	174,714	2029/06/01	
小計	—	—	5,500	5,656	463,640	—	
(イギリス)			%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円	
UK TREASURY 1.25 07/22/27	国債証券	1.2500	1,300	1,369	187,073	2027/07/22	
UK TREASURY 1.625 10/22/28	国債証券	1.6250	1,500	1,641	224,253	2028/10/22	
UK TREASURY 6.0 12/07/28	国債証券	6.0000	1,900	2,813	384,343	2028/12/07	
UK TREASURY 4.25 12/07/27	国債証券	4.2500	1,200	1,555	212,508	2027/12/07	
小計	—	—	5,900	7,378	1,008,179	—	
(ユーロ…フランス)			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
FRANCE OAT 5.5 04/25/29	国債証券	5.5000	3,000	4,656	556,570	2029/04/25	
FRANCE OAT 2.0 05/25/48	国債証券	2.0000	1,000	1,368	163,607	2048/05/25	
FRANCE OAT 0.75 05/25/28	国債証券	0.7500	3,000	3,268	390,706	2028/05/25	
FRANCE OAT 0.5 05/25/29	国債証券	0.5000	3,000	3,199	382,485	2029/05/25	
FRANCE OAT 1.0 05/25/27	国債証券	1.0000	1,500	1,655	197,879	2027/05/25	
FRANCE OAT 2.75 10/25/27	国債証券	2.7500	4,000	5,007	598,534	2027/10/25	
FRANCE OAT 0.25 11/25/26	国債証券	0.2500	2,300	2,404	287,448	2026/11/25	
FRANCE OAT 0.75 11/25/28	国債証券	0.7500	3,500	3,815	456,124	2028/11/25	
小計	—	—	21,300	25,377	3,033,356	—	
(ユーロ…ドイツ)			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
DEUTSCHLAND 5.625 01/04/28	国債証券	5.6250	1,000	1,522	181,959	2028/01/04	
DEUTSCHLAND 0.25 02/15/29	国債証券	0.2500	1,700	1,820	217,663	2029/02/15	
DEUTSCHLAND 0.5 02/15/28	国債証券	0.5000	1,500	1,635	195,548	2028/02/15	
DEUTSCHLAND 0.25 02/15/27	国債証券	0.2500	1,500	1,597	190,995	2027/02/15	
DEUTSCHLAND 6.5 07/04/27	国債証券	6.5000	1,000	1,560	186,585	2027/07/04	

銘柄	2019年10月15日現在					
	種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…ドイツ)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
DEUTSCHLAND 4.75 07/04/28	国債証券	4.7500	900	1,325	158,383	2028/07/04
DEUTSCHLAND 0.5 08/15/27	国債証券	0.5000	2,500	2,719	325,078	2027/08/15
DEUTSCHLAND 0.25 08/15/28	国債証券	0.2500	2,000	2,140	255,820	2028/08/15
DEUTSCHLAND 08/15/29	国債証券	0.0000	500	523	62,530	2029/08/15
小計	—	—	12,600	14,846	1,774,565	—
(ユーロ…イタリア)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ITALY BTPS 2.0 02/01/28	国債証券	2.0000	2,000	2,205	263,572	2028/02/01
ITALY BTPS 2.2 06/01/27	国債証券	2.2000	2,000	2,225	265,954	2027/06/01
ITALY BTPS 2.05 08/01/27	国債証券	2.0500	2,000	2,204	263,452	2027/08/01
ITALY BTPS 3.0 08/01/29	国債証券	3.0000	3,000	3,587	428,770	2029/08/01
ITALY BTPS 4.75 09/01/28	国債証券	4.7500	2,000	2,682	320,601	2028/09/01
ITALY BTPS 7.25 11/01/26	国債証券	7.2500	1,500	2,184	261,089	2026/11/01
ITALY BTPS 6.5 11/01/27	国債証券	6.5000	2,000	2,902	346,899	2027/11/01
ITALY BTPS 1.25 12/01/26	国債証券	1.2500	1,500	1,568	187,528	2026/12/01
ITALY BTPS 2.8 12/01/28	国債証券	2.8000	2,000	2,348	280,661	2028/12/01
小計	—	—	18,000	21,906	2,618,529	—
合計	—	—	—	—	18,070,187	—

■投資信託財産の構成

2019年10月15日現在

項 目	第 36 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
海 外 国 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	13,395,045	99.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	90,430	0.7
投 資 信 託 財 産 総 額	13,485,476	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2019年10月15日現在、海外国債マザーファンドは18,245,167千円、99.1％です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年10月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.42円、1カナダ・ドル=81.96円、1イギリス・ポンド=136.63円、1ユーロ=119.53円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年5月15日)、(2019年6月17日)、(2019年7月16日)、(2019年8月15日)、(2019年9月17日)、(2019年10月15日)現在

項 目	第 210 期 末	第 211 期 末	第 212 期 末	第 213 期 末	第 214 期 末	第 215 期 末
(A) 資 産	13,746,025,226円	13,809,273,124円	13,638,230,018円	13,535,932,602円	13,458,778,605円	13,485,476,573円
コール・ローン等	112,088,181	107,834,681	95,647,206	99,771,498	102,054,347	90,430,675
海外国債マザーファンド(評価額)	13,633,937,045	13,701,438,443	13,542,582,812	13,436,161,104	13,356,724,258	13,395,045,898
(B) 負 債	40,253,129	39,849,417	41,375,357	38,811,779	37,936,451	31,967,296
未払収益分配金	19,078,810	18,965,151	18,720,303	18,468,113	18,282,819	18,216,586
未払解約金	9,441,465	8,113,052	11,433,300	8,910,133	7,106,413	3,049,666
未払信託報酬	11,689,464	12,723,858	11,180,122	11,391,207	12,500,680	10,661,553
未払利息	84	224	216	127	231	-
その他未払費用	43,306	47,132	41,416	42,199	46,308	39,491
(C) 純資産総額(A-B)	13,705,772,097	13,769,423,707	13,596,854,661	13,497,120,823	13,420,842,154	13,453,509,277
元 本	19,078,810,928	18,965,151,537	18,720,303,725	18,468,113,536	18,282,819,916	18,216,586,360
次期繰越損益金	△5,373,038,831	△5,195,727,830	△5,123,449,064	△4,970,992,713	△4,861,977,762	△4,763,077,083
(D) 受益権総口数	19,078,810,928口	18,965,151,537口	18,720,303,725口	18,468,113,536口	18,282,819,916口	18,216,586,360口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,184円	7,260円	7,263円	7,308円	7,341円	7,385円

(注) 第209期末における元本額は19,191,461,672円、当作成期間(第210期~第215期)中における追加設定元本額は23,944,259円、同解約元本額は998,819,571円です。

■損益の状況

〔自 2019年4月16日 至 2019年5月15日〕〔自 2019年5月16日 至 2019年6月17日〕〔自 2019年6月18日 至 2019年7月16日〕〔自 2019年7月17日 至 2019年8月15日〕〔自 2019年8月16日 至 2019年9月17日〕〔自 2019年9月18日 至 2019年10月15日〕

項 目	第 210 期	第 211 期	第 212 期	第 213 期	第 214 期	第 215 期
(A) 配 当 等 収 益	△4,964円	△5,849円	△5,841円	△5,377円	△6,183円	△2,633円
受 取 利 息	-	-	-	-	-	27
支 払 利 息	△4,964	△5,849	△5,841	△5,377	△6,183	△2,660
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△249,342,025	176,955,522	35,017,597	113,187,474	89,870,542	110,171,599
売 買 益	450,590	177,501,313	36,207,172	113,648,979	90,582,950	110,321,235
売 買 損	△249,792,615	△545,791	△1,189,575	△461,505	△712,408	△149,636
(C) 信 託 報 酬 等	△11,732,770	△12,770,990	△11,221,538	△11,433,406	△12,546,988	△10,701,044
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	△261,079,759	164,178,683	23,790,218	101,748,691	77,317,371	99,467,922
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△2,009,619,540	△2,275,419,035	△2,102,279,285	△2,068,529,946	△1,964,959,231	△1,898,188,562
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△3,083,260,722	△3,065,522,327	△3,026,239,694	△2,985,743,345	△2,956,053,083	△2,946,139,857
(配 当 等 相 当 額)	(39,101,590)	(38,933,380)	(38,464,807)	(37,976,298)	(37,626,286)	(37,585,658)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,122,362,312)	(△3,104,455,707)	(△3,064,704,501)	(△3,023,719,643)	(△2,993,679,369)	(△2,983,725,515)
(G) 合 計 (D+E+F)	△5,353,960,021	△5,176,762,679	△5,104,728,761	△4,952,524,600	△4,843,694,943	△4,744,860,497
(H) 収 益 分 配 金	△19,078,810	△18,965,151	△18,720,303	△18,468,113	△18,282,819	△18,216,586
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△5,373,038,831	△5,195,727,830	△5,123,449,064	△4,970,992,713	△4,861,977,762	△4,763,077,083
追 加 信 託 差 損 益 金	△3,083,260,722	△3,065,522,327	△3,026,239,694	△2,985,743,345	△2,956,053,083	△2,946,139,857
(配 当 等 相 当 額)	(39,102,926)	(38,936,075)	(38,465,905)	(37,977,313)	(37,627,363)	(37,590,115)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,122,363,648)	(△3,104,458,402)	(△3,064,705,599)	(△3,023,720,658)	(△2,993,680,446)	(△2,983,729,972)
分 配 準 備 積 立 金	220,378,965	223,967,923	217,976,043	218,020,622	219,361,150	220,043,410
繰 越 損 益 金	△2,510,157,074	△2,354,173,426	△2,315,185,413	△2,203,269,990	△2,125,285,829	△2,036,980,636

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 210 期	第 211 期	第 212 期	第 213 期	第 214 期	第 215 期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,942,126円	23,870,685円	15,525,602円	21,325,407円	21,742,005円	19,778,817円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	39,102,926	38,936,075	38,465,905	37,977,313	37,627,363	37,590,115
(d) 分 配 準 備 積 立 金	227,515,649	219,062,389	221,170,744	215,163,328	215,901,964	218,481,179
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	278,560,701	281,869,149	275,162,251	274,466,048	275,271,332	275,850,111
(f) 1万口当たり当期分配対象額	146.00	148.61	146.96	148.60	150.55	151.43
(g) 分 配 金	19,078,810	18,965,151	18,720,303	18,468,113	18,282,819	18,216,586
(h) 1万口当たり分配金	10	10	10	10	10	10

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 210 期	第 211 期	第 212 期	第 213 期	第 214 期	第 215 期
1 万口当たり分配金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

海外国債マザーファンド

第17期 運用報告書

(決算日 2018年11月4日)

『海外国債マザーファンド』は、去る2018年11月4日に第17期の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をお知らせいたします。

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

形態	親投資信託
信託期間	原則、無期限とします。
運用方針	日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象として、長期的に安定した収益確保と信託財産の成長を目指します。
主要運用対象	日本を除く、F T S E 世界国債インデックスに含まれる国に所在する政府、政府関係機関、国際機関、法人およびその他事業体が発行する当該インデックスに含まれる通貨建ての国債、政府機関債、国際機関債、短期金融商品を主要投資対象とします。
株式組入制限	新株予約権付社債（転換社債）の予約権行使または転換により取得したものに限り、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	運用による収益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、期中には分配を行いません。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、7-10年、円ベース)		為替(米ドル)		為替(ユーロ)		債組比	券入率	純資産額
	期中騰落率	騰落率	期中騰落率	騰落率	(仲値)	騰落率	(仲値)	騰落率			
13期(2014年11月4日)	円	%		%	円	%	円	%	%		百万円
14期(2015年11月4日)	22,568	19.0	612.96	20.2	113.76	15.8	142.14	6.7	98.1		54,311
15期(2016年11月4日)	23,285	3.2	619.31	1.0	121.09	6.4	132.70	△ 6.6	97.4		40,751
16期(2017年11月4日)	20,596	△11.5	551.12	△11.0	103.02	△14.9	114.33	△13.8	97.8		28,235
17期(2018年11月4日)	23,168	12.5	625.05	13.4	114.05	10.7	132.65	16.0	98.6		24,090
18期(2019年11月4日)	22,171	△ 4.3	600.41	△ 3.9	112.87	△ 1.0	128.68	△ 3.0	98.2		19,758

※△(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

※FTSE世界国債インデックス(除く日本、7-10年、円ベース)は当ファンドのベンチマークです。以下同じです。

※「シティ世界国債インデックス」は、「FTSE世界国債インデックス」に名称が変更になりました。

※ベンチマークとは、ファンドの運用成果の評価基準(目標基準)となる指標をいい、約款または投資信託説明書(目論見書)において、その旨の記載があるものを指します。

※FTSE世界国債インデックス(除く日本、7-10年、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

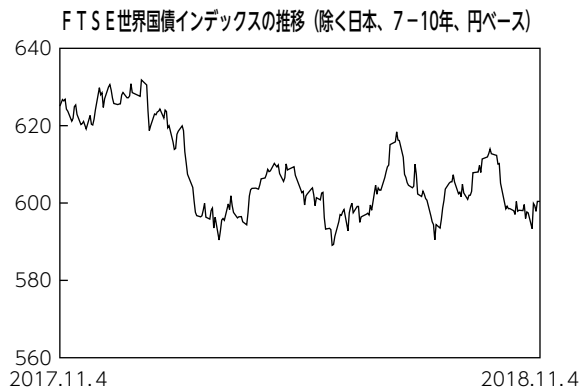
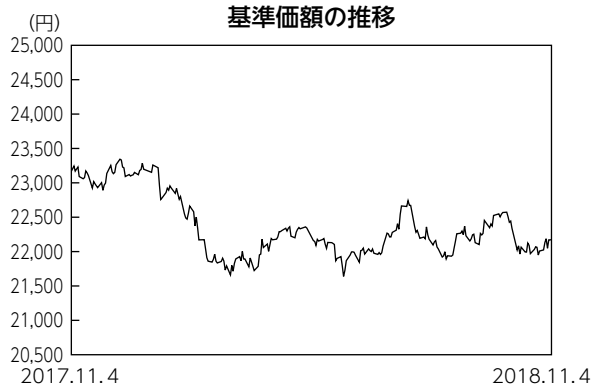
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、7-10年、円ベース)		為替(米ドル)		為替(ユーロ)		債組比	券入率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	(仲値)	騰落率	(仲値)	騰落率		
(期首) 2017年11月4日	円	%		%	円	%	円	%	%	
	23,168	-	625.05	-	114.05	-	132.65	-	98.6	
11月末	22,995	△0.7	621.65	△0.5	112.05	△1.8	132.81	0.1	98.7	
12月末	23,197	0.1	628.54	0.6	113.00	△0.9	134.94	1.7	98.1	
2018年1月末	22,471	△3.0	614.13	△1.7	108.79	△4.6	135.08	1.8	98.2	
2月末	21,862	△5.6	598.70	△4.2	107.37	△5.9	131.28	△1.0	98.3	
3月末	22,059	△4.8	603.77	△3.4	106.24	△6.8	130.52	△1.6	98.4	
4月末	22,331	△3.6	608.74	△2.6	109.35	△4.1	132.39	△0.2	98.3	
5月末	21,728	△6.2	589.28	△5.7	108.70	△4.7	126.73	△4.5	98.4	
6月末	22,078	△4.7	598.12	△4.3	110.54	△3.1	127.91	△3.6	98.1	
7月末	22,186	△4.2	604.36	△3.3	111.01	△2.7	129.93	△2.1	98.5	
8月末	22,229	△4.1	605.42	△3.1	111.06	△2.6	129.56	△2.3	98.5	
9月末	22,568	△2.6	612.75	△2.0	113.57	△0.4	132.14	△0.4	97.9	
10月末	22,186	△4.2	599.30	△4.1	113.26	△0.7	128.43	△3.2	98.4	
(期末) 2018年11月4日	22,171	△4.3	600.41	△3.9	112.87	△1.0	128.68	△3.0	98.2	

※騰落率は期首比。

運用経過の説明

基準価額等の推移



基準価額の主な変動要因

当ファンドは、日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象として、長期的に安定した収益確保と信託財産の成長を目指します。当期は、保有債券の利息収入が基準価額のプラス要因となりました。一方、米国や英国、イタリアなどの債券利回りが上昇したことや、投資対象通貨全てが対円で下落したことがマイナス要因となりました。

投資環境

● 海外債券市場

米国10年国債利回りは、米国で税制改革法案が可決されたことや景気の拡大期待、原油高などによるインフレ期待の高まりなどにより上昇しました。その後は、米中貿易摩擦への警戒感や欧州の政治的不透明感の高まり、トルコリラ急落によるリスク回避の動きなどが低下要因、堅調な米国景気や原油高、日銀の金融政策修正観測による日本国債利回り上昇につれた動きなどが上昇要因となり、レンジ内で上下する展開となりました。8月末以降は賃金上昇率の高まりや原油価格の上昇、F R B（米国連邦準備制度理事会）が金融政策の正常化を進めるとの見方などにより再び上昇しました。

ドイツ10年国債利回りは、原油価格の上昇やE C B（欧州中央銀行）の金融政策正常化観測などにより2017年12月下旬から2018年2月初めにかけて上昇しました。その後は、ユーロ圏の景況感悪化やドラギE C B総裁がインフレ動向に慎重な姿勢を示したこと、イタリアやスペインの政治情勢を巡る不透明感の高まりなどにより低下傾向で推移しました。当期間を通じてみると小幅に上昇しました。フランス10年国債利回りは、概ねドイツ10年国債利回りに連動して推移しました。イタリア10年国債利回りは、ポピュリズム（大衆迎合主義）政党による連立政権が発足したことにより上昇しました。その後も、財政悪化への懸念が強いことから、一段と上昇して期末を迎えました。

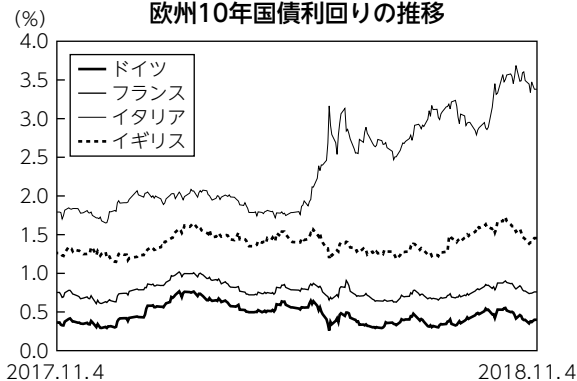
英国10年国債利回りは、景気が比較的堅調で早期利上げの可能性が意識されたことが上昇要因となりましたが、E U（欧州連合）離脱交渉が難航していることが低下要因となり、レンジ内で上下する展開となりました。8月下旬から10月上旬にかけてインフレ懸念の高まりなどにより上昇したことから、当期間を通じてみると上昇となりました。

カナダ10年国債利回りは概ね米国10年国債利回りに連動しましたが、N A F T A（北米自由貿易協定）再交渉に対する懸念などにより利回りが低下する局面があったことから、米回国債よりも利回りの上昇幅は小幅となりました。

北米10年国債利回りの推移



欧州10年国債利回りの推移



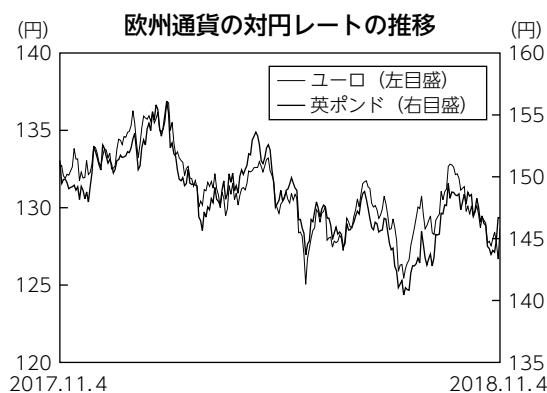
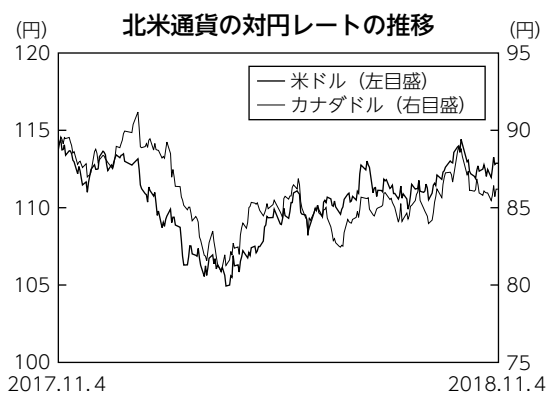
●為替市場

米ドル／円相場は、日銀が国債買入れ額を減額したことや、ムニューシン米財務長官の米ドル安容認発言、通商政策などの米国政治情勢を巡る不透明感、米中貿易摩擦への懸念などにより、3月下旬にかけては米ドル安円高となりました。その後は、原油価格上昇によるインフレ期待の高まりや米国国債利回りの上昇、F R Bが金融政策の正常化を進めていること、N A F T A再交渉の合意などにより、米ドルは下落幅を縮小しました。

ユーロ／円相場は、原油など商品市況の上昇やE C Bの金融政策の正常化観測などを背景に、2月初めにかけてユーロ高円安となりました。その後は、欧州景気の鈍化懸念やイタリアやスペインの政治情勢を巡る不透明感、E C Bが利上げに慎重な見方を示したこと、英国のE U離脱交渉に対する不透明感、トルコリラの急落による欧州金融機関への影響が懸念されたことなどにより、ユーロ安円高に転じました。

英ポンド／円相場は、E U離脱交渉に対する楽観的な見方などにより、2月初めにかけて英ポンド高円安となりました。その後は、景気の減速懸念やE U離脱交渉への懸念が再び高まったことなどにより、英ポンド安円高に転じました。

カナダドルは、トルドー首相がN A F T Aからの離脱を辞しないと発言したことや、米国の輸入関税導入表明などにより、3月中旬にかけてカナダドル安円高となりました。その後は、主要輸出品目である原油の価格が上昇していることや、一時懸念されていたN A F T A再交渉が合意に達したことなどにより、カナダドルは下落幅を縮小しました。



■ ポートフォリオについて

日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象とし、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。期を通じて外貨建資産の組入比率を高位に保ちました。

ポートフォリオのデュレーションは、投資対象国の国債利回りは当面レンジ内で推移するとの見方から、ベンチマークであるF T S E世界国債インデックス（除く日本、7-10年、円ベース）に対して中立水準を基本としつつ±0.5年程度の範囲で調整しました。

通貨配分比率については、期首では税制改革への期待などにより米ドルが堅調に推移するとの想定から投資対象6カ国を100%とした配分に対して米ドルをオーバーウエイトし、その分ユーロをアンダーウエイトしていました。2017年11月から12月にかけて、景気回復基調を強めているユーロへの配分を引き上げ、インフレ率が高まらず利上げが緩やかなペースに留まるとされる米ドルへの配分を引き下げました。2018年1月から4月にかけては、通商政策や景気動向などを勘案し、中立的な配分を基本としつつ機動的に調整しました。5月以降は、相対的に景気が堅調で利上げの継続を想定する米ドルをオーバーウエイトし、EU離脱交渉への懸念から英ポンドをアンダーウエイトとしました。ユーロ圏の国別配分については、イタリア国債の対独スプレッド（利回り格差）が安定的に推移するとの見方から、期首ではイタリアをオーバーウエイト、ドイツをアンダーウエイトとしていました。1月以降は、政治情勢や財政政策、国債の需給等を勘案し、イタリアへの配分を機動的に調整しました。

期末時点におけるポートフォリオの特性は、平均クーポン2.0%程度、平均最終利回り2.1%程度、平均直接利回り2.1%程度、平均残存年数8.6年程度、平均デュレーション7.7年程度です。（平均最終利回りはキャッシュを含めたものです）

ベンチマークとの差異について

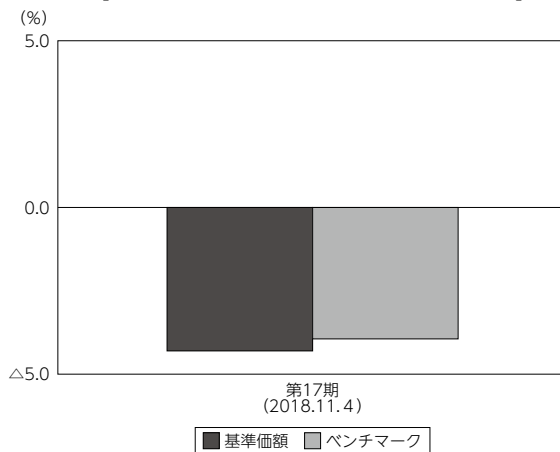
当ファンドはF T S E世界国債インデックス（除く日本、7-10年、円ベース）をベンチマークとしています。

当期の当ファンドの騰落率は△4.3%、ベンチマークは△3.9%となり、ベンチマークを下回る結果となりました。

投資対象通貨の中で相対的に下落率の低かった米ドルをオーバーウエイト、下落率の高かったユーロをアンダーウエイトしていたことがプラス要因となりました。しかし、投資対象国の中で相対的に下落率が大きかったイタリアと米国を対象ベンチマークではオーバーウエイトしていたことがマイナス要因となりました。

グラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【基準価額とベンチマークの対比（騰落率）】



決算期	超過収益率	基準価額騰落率	ベンチマーク騰落率	超過収益の発生要因
期首より11月末	△0.21%	△0.75%	△0.54%	米ドルの為替要因等からマイナスとなりました。
12月	△0.23%	0.88%	1.11%	非投資対象国の為替要因等からマイナスとなりました。
2018/1月	△0.84%	△3.13%	△2.29%	米国の債券要因、米ドルの為替要因及び為替評価レートの差異等からマイナスとなりました。
2月	△0.20%	△2.71%	△2.51%	米ドルとユーロの為替要因及び為替評価レートの差異等からマイナスとなりました。
3月	0.05%	0.90%	0.85%	米国とユーロ圏の債券要因及び非投資対象国の為替要因等からプラスとなりました。
4月	0.41%	1.23%	0.82%	米ドルの為替要因、非投資対象国の債券要因及び為替評価レートの差異等からプラスとなりました。
5月	0.50%	△2.70%	△3.20%	米国の債券要因、非投資対象国の為替要因等からプラスとなりました。
6月	0.11%	1.61%	1.50%	米ドルの為替要因等からプラスとなりました。
7月	△0.55%	0.49%	1.04%	米国の債券要因、非投資対象国の通貨要因及び為替評価レートの差異等からマイナスとなりました。
8月	0.01%	0.19%	0.18%	基準価額の騰落率はベンチマークの騰落率とほぼ等しくなりました。
9月	0.32%	1.53%	1.21%	米ドルとユーロの為替要因、非投資対象国の債券要因及び為替評価レートの差異等からプラスとなりました。
10月初めから期末	0.25%	△1.76%	△2.01%	非投資対象国の為替要因等からプラスとなりました。

※超過収益率＝基準価額騰落率－ベンチマーク騰落率。

※採用している為替レートは、基準価額が東京市場対顧客電信売買相場の仲値、ベンチマークがWM/ロイターのロンドン時間午後4時の仲値です。

今後の運用方針

米国経済は、個人消費を中心に景気回復基調を維持していると見ています。金融政策については、FRBは利上げを継続する方針を示しており、利上げのペースや終着点に注目しています。米国長期国債利回りに上昇圧力はあるものの、株価の下落によるリスク回避の動きや貿易摩擦への懸念、米国以外では景気減速が懸念されることなどにより上昇余地は大きくないと想定しています。しかし、インフレ率や利上げペースに対する思惑、貿易摩擦の激化などにより利回り変動が大きくなることも考えられます。

ユーロ圏経済は景気の減速懸念が出てきているものの、ECBは金融政策の正常化を進めると想定しています。ドイツ長期国債利回りには、上昇圧力がかかると思われますが、金融政策正常化のペースが緩やかであることから、利回りの上昇余地も大きくないと想定しています。イタリア長期国債利回りについては、政策に対する懸念が残ることから高止まりを想定しています。

米ドル/円相場は、金融政策の方向感の違いや日米金利差が米ドル高要因となることから、米ドルは堅調に推移すると想定しています。ユーロ/米ドル相場は、景気や金融政策への思惑からレンジ内で上下する展開を想定しています。

当ファンドの運用については、引き続き外国公社債を高位に組み入れ、投資対象国の経済情勢や金利・為替環境を分析した上、デュレーション水準や通貨配分等を適切に調整し、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指す方針です。

○1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2017年11月5日 ～2018年11月4日)		
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	円 6	% 0.026	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用
(そ の 他)	(6)	(0.026)	
合 計	(0)	(0.000)	
期中の平均基準価額は、22,324円です。			

※期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

※金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

※比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年11月5日～2018年11月4日)

公 社 債			買 付 額	売 付 額				
外	ア	メ	リ	カ	国 債 証 券	千米ドル 128,877	千米ドル 139,981	
	カ	ナ	ダ		国 債 証 券	千カナダドル 12,106	千カナダドル 12,117	
	ユ	ー	ロ			千ユーロ	千ユーロ	
		ド	イ	ツ	国 債 証 券	31,151	25,891	
		イ	タ	リ	ア	国 債 証 券	28,020	34,454
		フ	ラ	ン	ス	国 債 証 券	23,464	32,732
国	イ	ギ	リ	ス	国 債 証 券	千英ポンド 13,690	千英ポンド 16,138	

※金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

○利害関係人との取引状況等

(2017年11月5日～2018年11月4日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年11月4日現在)

外国公社債

(A) 外国（外貨建）公社債 種類別開示

区 分	当期末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千米ドル 91,000	千米ドル 85,003	千円 9,594,364	% 48.6	% -	% 48.6	% -	% -
カ ナ ダ	千カナダドル 4,500	千カナダドル 4,180	360,339	1.8	-	1.8	-	-
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ						
ド イ ツ	19,800	21,320	2,743,498	13.9	-	13.9	-	-
イ タ リ ア	18,500	18,660	2,401,278	12.2	-	12.2	-	-
フ ラ ン ス	24,000	25,702	3,307,415	16.7	-	16.7	-	-
イ ギ リ ス	千英ポンド 6,300	千英ポンド 6,787	995,762	5.0	-	5.0	-	-
合 計	-	-	19,402,658	98.2	-	98.2	-	-

※邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

※組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の割合。

※信用格付けは、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク、S & Pグローバル・レーティングを参考に記載しています。

(B) 外国 (外貨建) 公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当期末				償還年月日	
		利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
			千米ドル	千円			
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	国債証券	US TREASURY N/B	2.25	5,000	4,740	535,030	2025/11/15
		US TREASURY N/B	1.625	8,000	7,244	817,672	2026/2/15
		US TREASURY N/B	1.625	8,000	7,218	814,780	2026/5/15
		US TREASURY N/B	1.5	8,000	7,121	803,775	2026/8/15
		US TREASURY N/B	2.0	8,000	7,373	832,275	2026/11/15
		US TREASURY N/B	2.25	8,000	7,498	846,383	2027/2/15
		US TREASURY N/B	2.375	8,000	7,559	853,226	2027/5/15
		US TREASURY N/B	2.25	8,000	7,461	842,221	2027/8/15
		US TREASURY N/B	2.25	8,000	7,446	840,458	2027/11/15
		US TREASURY N/B	2.75	8,000	7,750	874,742	2028/2/15
		US TREASURY N/B	2.875	7,000	6,846	772,806	2028/5/15
		US TREASURY N/B	2.875	5,000	4,886	551,563	2028/8/15
		US TREASURY N/B	3.0	2,000	1,855	209,426	2048/8/15
小		計				9,594,364	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	国債証券	CANADIAN GOVERNMENT	1.5	1,000	933	80,449	2026/6/1
		CANADIAN GOVERNMENT	1.0	1,500	1,329	114,610	2027/6/1
		CANADIAN GOVERNMENT	2.0	2,000	1,917	165,279	2028/6/1
小		計				360,339	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	0.5	3,400	3,499	450,357	2026/2/15
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	-	3,500	3,456	444,781	2026/8/15
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	0.25	3,000	3,007	387,001	2027/2/15
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	6.5	1,000	1,539	198,052	2027/7/4
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	0.5	2,500	2,547	327,870	2027/8/15
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	5.625	1,000	1,483	190,922	2028/1/4
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	0.5	2,500	2,536	326,409	2028/2/15
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	4.75	900	1,277	164,441	2028/7/4
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	0.25	2,000	1,971	253,661	2028/8/15
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	2.0	2,000	1,878	241,738	2025/12/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	4.5	2,000	2,192	282,066	2026/3/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	1.6	2,000	1,816	233,708	2026/6/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	7.25	2,000	2,577	331,608	2026/11/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	1.25	2,500	2,197	282,742	2026/12/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	2.2	2,000	1,859	239,241	2027/6/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	2.05	2,000	1,831	235,638	2027/8/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	6.5	2,000	2,496	321,185	2027/11/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	2.0	2,000	1,813	233,348	2028/2/1
フランス	国債証券	FRANCE (GOVT OF)	1.0	2,400	2,511	323,161	2025/11/25
		FRANCE (GOVT OF)	3.5	3,200	3,949	508,172	2026/4/25
		FRANCE (GOVT OF)	0.5	3,100	3,121	401,620	2026/5/25
		FRANCE (GOVT OF)	0.25	4,300	4,220	543,142	2026/11/25
		FRANCE (GOVT OF)	1.0	4,000	4,145	533,404	2027/5/25
		FRANCE (GOVT OF)	2.75	4,000	4,748	611,024	2027/10/25
		FRANCE (GOVT OF)	0.75	3,000	3,006	386,889	2028/5/25
小		計				8,452,192	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	国債証券	TSY	1.25	1,800	1,785	261,934	2027/7/22
		TSY	1.5	1,700	1,732	254,215	2026/7/22
		TSY	1.625	1,000	1,016	149,127	2028/10/22
		TSY	4.25	1,800	2,252	330,484	2027/12/7
小		計				995,762	
合		計				19,402,658	

○投資信託財産の構成

(2018年11月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 19,402,658	% 95.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,002,134	4.9
投 資 信 託 財 産 総 額	20,404,792	100.0

※外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2018年11月4日における邦貨換算レートは1米ドル=112.87円、1カナダドル=86.20円、1ユーロ=128.68円、1英ポンド=146.70円です。

※外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、96.2% (19,628,928千円) です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年11月4日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	21,773,584,582円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	151,493,141
公 社 債(評価額)	19,402,658,895
未 収 入 金	2,088,668,510
未 収 利 息	113,157,444
前 払 費 用	17,606,592
(B) 負 債	2,014,646,335
未 払 金	2,014,645,474
未 払 利 息	861
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	19,758,938,247
元 本	8,911,874,560
次 期 繰 越 損 益 金	10,847,063,687
(D) 受 益 権 総 口 数	8,911,874,560口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	22,171円

○損益の状況 (2017年11月5日~2018年11月4日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	431,906,686円
受 取 利 息	431,987,925
そ の 他 収 益 金	63,813
支 払 利 息	△ 145,052
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,426,668,667
売 買 益	226,228,682
売 買 損	△ 1,652,897,349
(C) 保 管 費 用 等	△ 5,629,140
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 1,000,391,121
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	13,692,272,428
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	72,248,644
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 1,917,066,264
(H) 計 (D+E+F+G)	10,847,063,687
次 期 繰 越 損 益 金(H)	10,847,063,687

・追加信託差損益金とは、追加設定をした金額のうち元本を上下する額を処理する項目です。

・解約差損益金とは、解約元本額と解約代金との差額で解約元本額を上下(下)回って支払うため損(益)金として処理することになっております。

注記事項

・投資信託の期首元本額、期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額	
期首元本額	10,397,776,940円
期中追加設定元本額	58,841,356円
期中一部解約元本額	1,544,743,736円
期末元本の内訳	
海外国債ファンド	6,470,230,153円
海外国債ファンド(3ヵ月決算型)	1,088,192,435円
新光7資産バランスファンド	328,992,704円
海外国債ファンド(1年決算型)	23,818,030円
海外国債ファンド(変額年金)	985,621,061円
グローバル・ナビ	15,020,177円
合 計	8,911,874,560円

<お知らせ>

- 当ファンドのベンチマークの名称に変更があるため約款に所要の変更を行いました。
変更前：シティ世界国債インデックス（除く日本、7～10年、円ベース、為替ヘッジなし）
変更後：F T S E世界国債インデックス（除く日本、7～10年、円ベース、為替ヘッジなし）
なお、当該名称変更は、「シティ債券インデックス」のロンドン証券取引所グループによる買収に伴うものであり、ファンドの運用方針および運用プロセスを変更するものではありません。

(2018年3月1日)